

IT マネジメントサポートサービス

経営者が目指す IT 活用による『経営戦略の実現』や『生産性の向上』に対し、IT をどのように利用していくかをサポートするサービスです。

経営戦略や経営者様のお話を伺いながら
IT をどのように活かし
利益に結び付けるかを継続して支援します



経営とITが複雑に絡み合う事で発生する障壁を的確に捉え、利便性やコスト、セキュリティ等のバランスも考慮し最適な選択肢をご提示致します。ITを導入する事が目的ではなくITを利用する目的や成果を重要視するプロジェクトマネージャの目線で貴社のビジネスをサポート致します。

ご提供サービス内容

実施項目（例）

ご提供内容

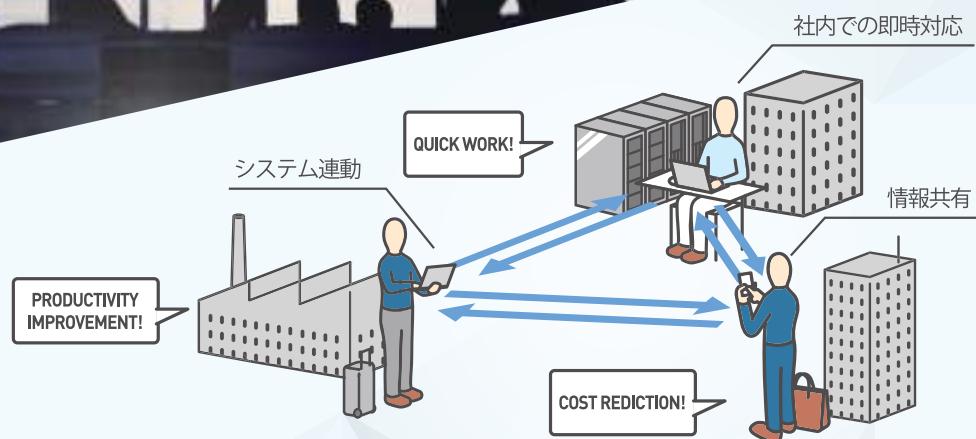
備 考

運用コスト削減案の検討	現状調査から検討資料の作成、ご担当者様とのすり合わせなど、ご用命頂いた内容に応じて対応致します。	10 チケット / 月となります。 ※1 チケット = 1 時間程度
生産性向上案の検討		
利便性向上案の検討		
セキュリティ対策案の検討		
ベンダー対応	各種案を実現するためのベンダー選定やベンダーへのシステム化提案依頼などを行います。	

標準サポートは月額 18 万円となります。

（対応時間を増加する事もできます）ご利用の条件等がございますので詳細は営業にご相談ください。

YOROZUYA IT MANAGEMENT SUPPORT SERVICES



CASE 01

ご依頼内容

『生産性が向上するのであれば IT を積極的に利用してみたい。』

対応

大幅なシステム追加は行わず現状ある IT 資産を有効利用しネットワーク環境の軽微な変更作業とその他必要環境の設定変更で外部（出先）から自社環境に接続できる案をご提案し、営業報告や実績報告時の出先と自社間の移動コストを低減する事で間接的に生産性を向上させた。

CASE 02

ご依頼内容

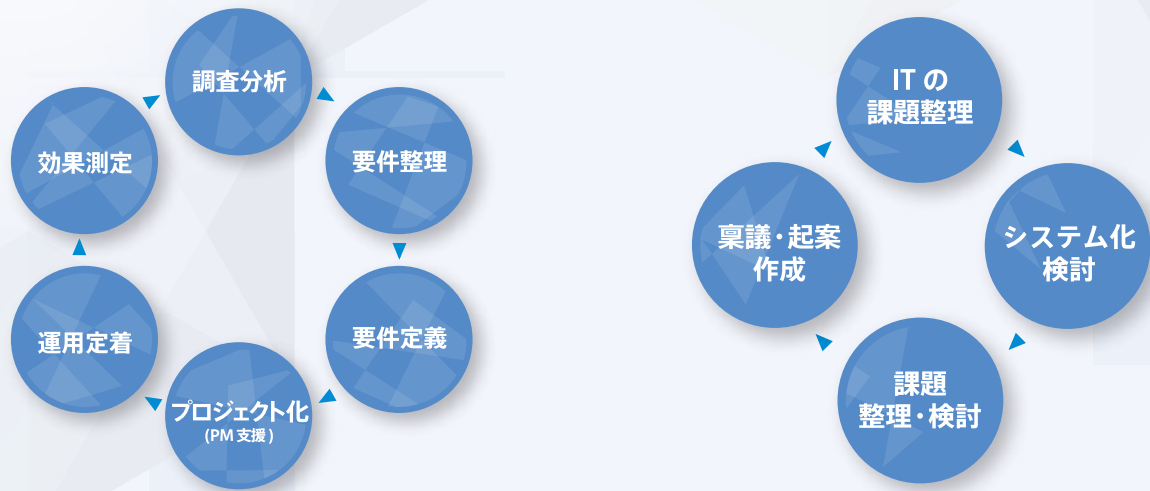
『経営戦略に沿った IT 導入を行うためのシステム化の計画をしたい』

対応

現状調査から現システム構成図の作成、課題抽出・整理を行いシステム化計画案を作成しご説明。システム化計画案を元にベンダーへの提案依頼、ベンダー選定などをご支援しプロジェクト立案までを迅速にサポート。

IT システムサポートサービス

システム部門が抱える悩みをプロジェクトマネージャ目線で支援し
IT システム の有効利用や円滑なシステム導入・切替をサポートするサービスです。



システム部門のアドバイザーとして PM 支援や実経験にもとづいた IT に関するノウハウを提供します。

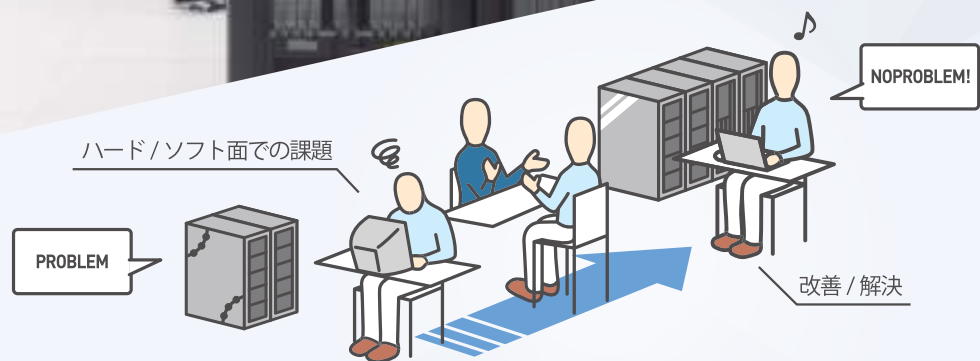
無理なシステム化をした結果、運用コストが増加するような例を多々見て 参りました。こういった事例に陥ることを防ぐには要件定義フェーズから運用も考慮し『何の目的でシステムを開発するのか』を加味する必要があります。こういったプロジェクトマネージャだから分かるノウハウをご提供します。

ご提供サービス内容

実施項目（例）	ご提供内容	備 考
現状調査・課題整理 ・解決支援	老朽化したシステムの調査やリプレイス時の課題などの調査と課題の整理を行い、課題解決のための検討及び資料作成など。	10 チケット / 月となります。 ※1 チケット = 1 時間程度
システム化 計画	システム構築・開発時のシステム化計画(どの範囲をシステム化するか) 作成を支援します。	
要求事項整理	ベンダー等への要求事項の整理と資料作成等を支援します。(RFP の作成など)	
見積支援	ベンダー見積の比較や過不足の確認、ベンダー見積前の簡易見積作成などを行います。	
プロジェクト 推進支援	ベンダー提示資料の精査や質問事項整理、品質面の管理方法提示など、プロジェクトマネジメントに必要なノウハウを提供します。	

標準サポートは月額 15 万円となります。
(対応時間を増加する事もできます) ご利用の条件等がございますので詳細は営業にご相談ください。

YOROZUYA IT SYSTEM SUPPORT SERVICES



CASE 01

ご依頼内容

『システム老朽化によるシステム更改のアドバイザをお願いしたい』

対応

現状調査の段階からご支援を行い、システム化範囲の決定や要求事項整理、ベンダー選定等を経てプロジェクトの開始から完了までを完全に支援。

CASE 02

ご依頼内容

『お試しで WEB サービスを構築したいが安価な方法はないか』

『ホームページをやりたいがどうしたら良いか』

『セキュリティ対策を検討したいので知恵を貸してほしい』

『システム課題が山積みなので整理を助けてほしい』など

対応

お客様固有の背景や状況、ご希望をお伺いし、いくつかの対応案を作成しご説明。その後の導入等も含めご支援。

開発マネジメントサービス

小規模プロジェクトを複数同時にマネジメントできるような方法論を実際の現場に適用しながらご説明しプロジェクトの推進を支援します。

プロジェクトによって課題は違うため、実際にお話を伺ったうえでプロジェクトの状態及び課題の状況を確認しどう解決すべきかをご支援します。



現状の
ヒアリング

1-2 時間程度



プロジェクト
課題の整理

1 日程度



提案資料の
作成

1-2 時間程度



担当者との
整合



導入・解決

個別スケジュール



プロジェクト
支援

開発部隊に負荷を掛けるとプロジェクト自体が破たんする可能性もあるため、その点も加味しながら課題解決を行い、その後の経過も確認しながら貴社の重要なプロジェクトを成功に向けて支援します。

ご提供サービス内容

実施項目（例）

ご提供内容

備 考

プロジェクト
マネジメント
オフィス

複数プロジェクトの管理を実際実施致します。主に要件定義と基本設計などのFit&Gap、進捗会議参加、課題・リスク管理などを行う事でPMの負荷を減らします。

プロジェクト
マネージャ支援

貴社のプロジェクトマネージャの教育を実プロジェクトの中で実施致します。

トラブル
プロジェクト支援

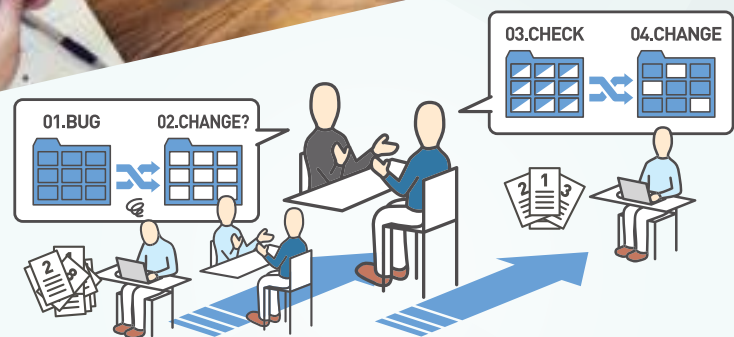
トラブルが発生しプロジェクトが危機に陥っている場合に各種支援を行います。

10 チケット / 月となります。
※1 チケット=2 時間程度

標準サポートは月額 30 万円となります。

(対応時間を増加する事もできます) ご利用の条件等がございますので詳細は営業にご相談ください。

YOROZUYA IT DEVELOPMENT SUPPORT SERVICES



CASE 01

状況

結合テストまでは問題なかったが、総合テスト / 受入テストの開始に伴い、大量の仕様変更や機能追加をメーカー側の PM が受けてしまうため、現場が混乱・疲弊している。

対応

要件定義、機能一覧等の精査を実施し、上流工程でのバグなのか、下流工程でのバグなのかを仕分けし、致命的なものと明らかにバグと認められるものだけ対応する事をPMと調整。その上で全体スケジュールの見直しと要員計画、コスト関連を調整し健全な状態でプロジェクトを推進できるようご支援。

CASE 02

状況

要件定義のお客様承認が頂けない。

対応

要件定義への記載粒度や内容を確認し、お客様が問題・課題とされている内容等を確認し、記載粒度や内容をお客様と合意。その上で要件定義の書き換えがスムーズにできるように支援。